

国語プリント No. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

「しろい春」比喩言い換え解釈

年 組 番

詩はたくさんの言葉が省略されている。その言葉を補ったり、難解な言葉をわかりやすい言葉に代えたり、比喩で表されている語を日常使う言葉に換えたりしてして、「しろい春」の解釈文を作成する。

「わかりやすさ」の対象として、「中学校1年生がわかる」表現を目指す。

《フォーマット》 各行（1～15）ごとに改行を入れて記す。
行頭に行番号を記す。 題名と作者名を1行目に記す。 その他はいつもと同じ。

《視点》

「鏡」

「犬」

「白いあなた」

「裏側」

「あなたにさわる」

「ここ」

「衿足をそる」

「……」 など

それぞれ何を表現しているのか？

《アドバイス》

「しろい春」の詩全体で何を描いているのかを想像妄想し、全体的に統一感を持たせるとよい課題が作れる。

いつもの通り「オリジナリティー」を迫及すること。

全ての言葉を言い換える気持ちをもって取り組んでほしいが、どうにも言い換えられないものはそのまま使ってもよい。

月 日														
		1	2	3	4	5	14	15						
しろい春														
吉原幸子														
		...												